



プラネタリウムを視察（ハートピア安八）



（プラネタリウム内）

新しくなった天体投影機

**Q** 地域幹線バス経費の減額補正理由は。

**住民環境課長** 当初は、安八町・

瑞穂市の共同運行によるコミュニティバス形式で計画していましたが、名阪近鉄バスが民間バス路線として運行することになり、バス購入経費補助金が全額減額となりました。

**Q** バス路線の変更は簡単に行けるのか。

**住民環境課長** バス会社を通じてのお願いとなります。

**Q** 新年度予算の地域幹線バス経費で、公共交通広域化協議会負担金の減額理由は。

**住民環境課長** 安八町と瑞穂市

でつくる協議会は、アンケート調査や運行経路調査など行ってきました。4月から民間バス会社により、運行の運びとなりました。平成30年度はバス利用者を増やしていくための安八穂積線のバス路線を守り育てていくPR的な経費のため、前年度より減額となっています。

**Q** 児童発達支援事業施設設置に係る条例の制定理由は。

**福祉課長** 児童発達支援事業所

「あすなるの園」は、ことばの教室として始まりました。現在は、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを行っています。条例の制定は、県の指導です。

**Q** 新年度予算の心身障がい者福祉事務経費で、放課後等デイサービス費用が増えた理由は。

**福祉課長** 障がいのある小学生

から高校生までの子が、学校の授業終了後に、生活能力に必要な訓練などを通いながら受ける施設です。

利用者数の増加及び新たに町内に民間施設が増え、2箇所となるため、それらに伴うサービス給付費が増加する見込みです。

**Q** 新年度予算の国際交流推進事業の派遣予定人数は。

**生涯学習課長補佐** 小学生派遣

の中国は9人の児童（原則、名森小4人・結小3人・牧小2人）、中学生派遣のオーストラリアは10人の生徒（原則、登龍中・東安中とも各5人ずつ）を予定しています。

**Q** 現在6保育園ありますが、すべて6園とも認定こども園にして、その後、保育園の統廃合を進めていくのか。

**町長** 安八町第五次総合計画の

中で、極めて重要な課題です。認定こども園は、平成31年4月に移行する予定です。保育園の統合は、計画後期の平成34年度までに決定し、実施したいです。認定こども園では、より質の高い保育サービスを提供します。